

麗和サッカークラブニュース

Vol.53

平成30年12月7日発行 発行人 麗和サッカークラブ会長 関根弘之

願 い

高17回 柴田宗広

私、高17回卒業の柴田宗広です。光陰矢のごとし、すでに70歳の年齢を超えました。この度、歴史ある浦和高校サッカー部のOB会報「麗和」に寄稿できる機会を得ましたこと、大変光栄に思っております。OBの一員としてまた星野隆之会長のもと副会長の任にあったことを含め両面から主に3点書かせていただきます。

サッカー部の顧問として中心的に活動していた先生方に倉持(守)、柴田、藤井(泰)、長嶋(猛)社会科、星野(隆)、荻野(清)数学科、松村(道)(敬称略)と浦和高校サッカー部卒業生が連続して顧問になっており、現在の顧問も浦和高校51回卒の本田哲也先生です。現状を見ると体育科の先生を含め他教科でも浦和高校卒業生で他の高校サッカー部を指導している先生は稀少です。大学で体育の道に進む生徒がいなくなった、大学でサッカーをしなくなった等の理由が考えられますが、別に浦和高校卒の顧問でなければならない理由はありませんが、残念なことではあります。グラウンドに行かれた際に部員にサッカーを続けること、教師の道を選ぶことも是非進めていただければと思います。

毎回会報で会長がお願いしていることですがOB会費納入の件です。星野会長の時、毎年予算は90万円の収入を見込み予算を立てていましたが、実際の収入は70万円程度でした。以前顧問であった先生方にお願ひし、教え子に電話作戦。その結果約120万円の会費が集まり今日に至っています。しかし内容を見ると、高31回のほぼ全員が1万円を納入してくれていますが学年によって差があります。各学年のリーダーにひと踏ん張りを!

私が生徒の頃大学で現役バリバリの多くの皆さんが合宿に来ていただき、今では考えられないような走り込みをさせられたものです。当然水分補給は無し。この「しごき」と「OB会費」が有って、弱いながらも後一步で全国大会というところまで行けたものと考えています。それ程OBとOB会費は重要です。更なるご指導とご寄付をお願いします。

高校サッカーの現状をお知らせします。公立高校は高校入試が年に1度だけになりました。15歳以下においては学校体育でのサッカー部よりも社会体育のクラブでサッカーをする子供たちが多くなっています。また、クラブの子供たちの方が上手です。学校体育、クラブに関係なく早く進路を決めたい思いは強く、特に優秀な生徒など私学の高校に特待生等を含め進学しているのが現状です。公立高校が勝ち抜くことは容易でない状況ですが、今年度の高校選手権予選では浦和南高校が代表校となる快挙を成し遂げました。少しでも浦和高校サッカー部が強豪校として復活できるように、皆様方是非グラウンドにおいでいただければと思います。

菅野さんに続いて、柴田さんが寄稿してくれました。ありがとうございます。それぞれサッカーとの関わり方が異なるでしょうが、多感な3年間を浦和サッカー部で過ごしたことを誇りにしましょう。会費もお願いします。 会長 関根弘之(高23回)



浦和高校・湘南高校
・仙台一高OB交流戦
10月13日(土)
江戸川陸上競技場

浦和四校交流戦

10月21日(日)にさいたま市立浦和高校グラウンドで「第18回浦和四校サッカー交流戦」が実施されました。秋晴れの清々しい日の中、楽しく試合ができました。

試合参加者23名と、もう少し参加者を集めたかったのですが、オーバー35(Bチーム)は圧倒的な強さで優勝することができました。(決勝戦は、市高を6-1の大差で圧勝)

次回は、おーばー35とオーバー50のダブル優勝を目指します。

浦高成績
オーバー35(Bチーム)優勝
オーバー50(Aチーム)3位



初蹴会 1月6日(日)全員集合

毎年恒例の「新年初蹴り会」を以下の要領で開催します。新年を祝い、汗と涙(?)の染み込んだ浦高グラウンドに集まり、OB・現役一緒に楽しくサッカーをやりましょう。新年会のみのご参加も大歓迎です。

1. 期日 平成31年1月6日(日)
2. 日程 9:45 集合
10:00 FCれいわ vs 現役
12:00 ベテランOB紅白戦
若手OB vs 現役
13:30 新年会 麗和会館2F会議室



新年会は、試合と平行して行います。試合の合間にいつでもご参加下さい!ベテランOB紅白戦については、一女OG参加の可能性あります。

3. 雨天時 FCれいわ vs 現役
その後、新年会
4. 会費 社会人のみ ¥1,000

四校若手交流戦

若手交流戦は、レベルの高い戦いがみられとても面白い大会になっています。

今回も多くのOBに参加していただき、大会を盛り上げていきたいと思ひます。

時間に余裕をもってお集まりください。仲間内で声を掛け合って、多くの方が参加されることを期待しております。

1. 期日 平成31年2月11日(予定)

※会場・日程未定

※会場・日時の詳細については、4高幹事会にて決定次第HPに掲載します。

語り継ぎたい先輩の足跡(3) 高1 菅野一郎

その2 浦和中学校対私立埼玉中学校の対決

私が旧制浦和中学校に入学したのは、太平洋戦争に於ける初戦の勝ち戦から負け戦に陥りつつあった昭和18年4月の頃であった。

小学校在学時に習い覚えた蹴球の魅力に取り憑かれていた私は、迷うことなく蹴球部に入部したのだが、母校の校庭に繰り広げられた埼玉中学校との試合を始めて観戦するに及んで、私の蹴球に対する思いは些かぐらいついてしまったのである。

それは当然のことながら中学校同士の試合が小学生でやってきた試合内容と余りにも速さ、激しさという点で歴然とした格差があったからで、私は果たして選手としてやっていけるのであろうかという不安感を抱いたからであった。

上記した埼玉中学校というのは、母校が位置する領家の地からほど近い現在の本太中学校の敷地にあった私立の中学校で、そこには当時の朝鮮(現在の韓国・北朝鮮)から多数の留学生が在籍しており、戦前の全国中学校蹴球選手権大会の第22回大会(1940年・昭和15年)では朝鮮の普成中学校が優勝していることからして、朝鮮は蹴球が盛んであり技術力、体力に優れた選手が多かったのである。

当時の勢力図では、嘗ての強豪であった埼玉師範学校が以前よりは弱体化していたが、県内ではトップクラスの域にあった我が浦和中学校の前に立ちはだかっていたのが私立埼玉中学校であった。

埼玉中学校蹴球部に何人かの朝鮮出身者がいたのは解らなかったが、彼らの運動量と当たりの強さは、小学校を卒業したばかりの私にとっては驚くばかりであって、先輩たちが必至の形相で相手に立ち向かう姿に蹴球という競技の本質に触れ、母校の勝利を願いつつ手を握りしめるばかりであった。

試合は一進一退のまま無得点で前半が終わり、後半に入ってようやく浦中が得点し、そのまま試合終了となったように記憶している。

ところが、試合終了後に、私が思いもかけなかった事態を目撃する羽目になり、私の蹴球に対する想いは更にくじけそうになったのである。

それは負けた埼玉中学校の選手が怒気を含んだ表情で浦和中学校の選手に詰め寄ってきたからで、グラウンドの一角には一触即発の機運が漂ってしまったのであった。当時の試合のルール、特に相手の接触プレーに対する判定は、現在より遙かに甘かったので肉弾戦の趣があり、恐らくはその反則まがいの接触プレーに対する抗議であったのであろう。然しながら私の目からすれば、相手も同様かそれ以上のラフプレーであったように思われたのだが。。。。。

サッカー部監督高51回 本田哲也
10月13日(土)、高校サッカー選手権二次予選1回戦が行われました。相手はU18サッカーリーグでは県2部リーグに所属している埼玉平成高校。前半8分に相手左サイドからの突破を許し、折り返したところを決められ先制されました。その後も何度かチャンスを作りましたが何とか凌ぎ、前半が終了。後半は相手に対応してきた浦高がペースを握りチャンスを作るも決めきれず。そうこうするうち追加点を奪われ0-2で試合終了となりました。良いゲームが作れているものの、攻勢に出ている時間帯で得点を取り切れず、またきちんと守り切れないという展開にチームの課題がまさに表れており、監督としては何とかしてやりたかったと痛感しております。来年度以降のチーム作りに生かしていきたいと思います。生徒に関しては、試合に出た者に限らず、応援に回った者も含めて、全員で本当によく戦ってくれたと思います。それも多くの保護者、OBの方々の力強いご支援のおかげだと感謝しております。ありがとうございました。

現在は1年35名、2年28名の63名で年明けに行われる新人戦に向けて練習を行っております。何とか良い結果を皆様にお届けできるように頑張りますので、応援宜しくお願いいたします。

○U18サッカーリーグ

支部1部4位(4勝5敗5分)、支部3部1位(8勝1敗1分)

○U16サッカーリーグ 支部1部2位(5勝1敗0分)

・順位決定戦 1vs0 大宮東 県Lへの入替戦(来年度5月) 決定

○南部支部新人戦日程 H31/1/19(土)~、12/4(火) 抽選会

浦和高校 サッカー部 部長 小峯拓也

高72回の部長になりました小峯拓也です。副部長の中西優介・中村瑞樹と支え合いながら、そして63人(+新入部員)の部員、4人の顧問の先生方がひとつにまとまったチームとなるよう、精一杯頑張りますので、これから1年間よろしくお祈いします。また、日頃より様々な場面で多くの支援をして頂いているOBの皆様に、改めて感謝申し上げます。

さて、先日の選手権予選で埼玉平成高校に0-2で敗れてしまい、3年生が引退しました。頼りにしていた3年生がいなくなるショックはありましたが、この度、新人戦県南予選突破、総体県ベスト16(選手権シード獲得)、選手権県ベスト4、という3つの明確な目標を掲げて新体制をスタートしました。これらの目標をひとつひとつ達成していけるよう頑張っていきます。そのためにも、成績面以外での目標として、声の絶えないチーム、まとまりの強いチームを作っていきたいと思っています。具体的には、試合中みんなが指示、励まし、要求、意見の声が出せること、学年内だけでなく学年間、さらには生徒一顧問間の縦の関係を強くすることを目指します。

わずかな時間も無駄にしないで、1年後笑っていられるように頑張っていきますので、応援よろしくお祈いします。

- 社会人1口5,000円 学生(浪人生を含む)1口2,000円
- 郵便振込 ⇒ 同封の振込用紙をご利用ください。(振込手数料当会負担)
- 銀行振込 ⇒ 埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店 普通 0273349
麗和サッカークラブ(レイワサッカークラブ)
※振込手数料は、ご負担ください。
※必ず卒業回あるいは卒業年度を振込人前に記載してください。
(例)31回 田口智雄

*まだ会費未納入の方は、納入をお願いします。毎年度予算目標達成に大変苦勞しております。社会人の方は、できる限り2口以上の会費納入へのご協力を何卒宜しくお願いします。



転居等により会報送付先の住所が変更になる場合には、右記の担当者にもメールにてお知らせください。

幹事長：田口 智雄
共有メール：reiwasc1923@yahoo.co.jp